

事業所名

みんなの空間tetsu

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		食を中心に個性に合わせた心地よい居場所にしていきます。								
支援方針		児童の食育に力を入れています。調理を通して①将来の夢を描く。②自立した後の為に調理を覚える。③調理している音を聴き、匂いを感じながら「今日のご飯は何だろう」と思ってもらえるよう五感への刺激を意識する。そして、食の拘りが強く特定のものしか食べないというお子さんでも、必ず1皿は食べられるメニューを考えています。安心して居られる「場」を意識して整えていますので、食べることに集中できるようになった子供たちの味覚や感性が磨かれます。								
営業時間		11時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食量を中心に健康の確認 ・日々のバイタルの確認 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・食材に触れ感覚を養う。 ・調理を行い、調理器具を使うことにより手先、腕の使い方を養う。抑えながら切る等、バランスを養う。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・食材に触る、調理の音を聞く、料理の匂いを感じる、ことにより、感覚を養う。 メニューを考え、材料を調べ、どのように変化をしていくか実際に目で見て触ることにより楽しむ。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく、協力をして行うことにより、伝えること、相手を思うこと、相手の気持ちを考える、を養う。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・調理や食事を通して、「自分」以外との関りを体験し、学ぶ。 役割分担をして、責任をもって行なえるようにし、成功体験を増やし、自信を持てるようにする。 「いただきます」から「ごちそうさま」までの一連を習得し、マナーを身に付ける 								
家族支援		家族のレスパイト、リフレッシュ 家族からの相談に対するサポートや助言			移行支援		学校や保育施設等との連携、病院への相談、子ども相談センターや子育て支援室との共有			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校、区役所（障がい福祉課・子育て支援室・生活保護課等）、子ども相談センター、病院、学校、民生委員、保育施設、他の障害福祉サービス施設等の情報共有や連携 立支援協議会への参加 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・会社グループ内での研修（年間予定による） ・法定研修 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた行事（クリスマス会、ハロウィン、夏祭り等） 								